



# アフリカ研究

## JOURNAL OF AFRICAN STUDIES

No.92 December 2017

### 目次

#### 論文

相互扶助は子どもの生存に寄与するか  
—タンザニア3地域乳幼児死亡要因の比較分析—  
..... 阪本 公美子 1

#### 特集

アフリカにおける「住民参加型観光」—「生活の場」からの再検討—  
..... 19

#### 資料と報告

国際連合難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 公文書館の資料紹介  
..... 鶴田 綾 123

#### 学会通信

CSAE Conference 2017: Economic Development  
in Africa 参加報告 ..... 工藤 友哉 127

国際人類学民族学科学連合2016年国際大会参加報告  
..... 彭 宇潔 131

西アフリカ言語学会主催・第30回西アフリカ言語会議  
(WALC2017)参加報告 ..... 亀井 伸孝 135

7th European Conference on African Studies  
(ECAS7)参加報告 ..... 伊藤 千尋 139

書評 ..... 143

新刊紹介 ..... 173

学会記事 ..... 175

### Contents

#### Articles

Does Mutual Assistance Contribute to Child Survival?: Comparative  
Analysis of Influencing Factors on Child Mortality in 3 Areas of  
Tanzania. .... Kumiko Sakamoto 1

#### Feature Articles

Reconsidering "Community-based Tourism" in Africa:  
With Respect to Local Livelihoods ..... 19

Materials and Reports ..... 123

Report ..... 127

Book Reviews ..... 143

Book information ..... 173

Information ..... 175

JOURNAL OF AFRICAN STUDIES (AFRICA-KENKYU)

JAPAN ASSOCIATION FOR AFRICAN STUDIES

c/o Dogura & Co., Ltd.

1-8, Nishihanaike-cho, Koyama, Kita-ku, Kyoto 603-8148 JAPAN

<http://www.african-studies.com>

## 目次 2

### 特集目次

アフリカにおける「住民参加型観光」―「生活の場」からの再検討―

|  |         |     |
|--|---------|-----|
| アフリカにおける「住民参加型観光」の再検討―地域社会の視点から―                           | 丸山 淳子 他 | 19  |
| タンザニアにおける狩猟採集民ハッザの観光実践<br>―民族間関係、個人の移動、収入の個人差に着目して―        | 八塚 春名   | 27  |
| エチオピア西南部における民族文化観光の展開<br>―新規参入のアクターに着目して―                  | 西嶋 伸子   | 43  |
| ボツワナ中西部における「ブッシュマン観光」の成立と展開<br>―観光と地域の社会関係のダイナミズム―         | 丸山 淳子   | 55  |
| 「伝統」を見せ物に「苦境」で稼ぐ―「マサイ」民族文化観光の新たな展開―                        | 中村 香子   | 69  |
| 「万能薬」ではなく「サプリ」として<br>―ケニア南部に暮らすマサイにとっての観光の意味―              | 目黒 紀夫   | 83  |
| 奪われる住民の観光便益<br>―タンザニア、ワイルドライフ・マネジメントエリアの裏切り―               | 岩井 雪乃   | 95  |
| 科学研究プロジェクトと地域社会を架橋するエコツーリズム<br>―ガボン、ムカラバ・ドゥドゥ国立公園における取り組み― | 松浦 直毅 他 | 109 |

### 書評目次

|  |        |     |
|--|--------|-----|
| 『アフリカ潜在力1 紛争をおさめる文化―不完全性とプリコラージュの実践―』<br>(松田素二・平野(野元)美佐 編著, 京都大学学術出版会)   | 湖中 真哉  | 143 |
| 『アフリカ潜在力2 武力紛争を越える―せめぎ合う制度と戦略のなかで―』<br>(遠藤貢 編(シリーズ総編者 太田至), 京都大学学術出版会)   | 川端 正久  | 146 |
| 『アフリカ潜在力3 開発と共生のはざままで―国家と市場の変動を生きる―』<br>(高橋基樹・大山修一 編(太田至シリーズ総編集), 京都大学学術出版会)   | 坂井 真紀子 | 150 |
| 『アフリカ潜在力4 争わないための生業実践―生態資源と人びとの関わり―』<br>(重田真義・伊谷樹一 編著(太田至シリーズ総編集), 京都大学学術出版会)  | 杉村 和彦  | 153 |
| 『アフリカ潜在力5 自然は誰のものか―住民参加型保全の逆説を乗り越える―』<br>(山越言・目黒紀夫・佐藤哲 編, 京都大学学術出版会)   | 竹ノ下 祐二 | 156 |
| 『 <i>This Place Will Become Home: Refugee Repatriation to Ethiopia</i> 』<br>(Hammond, Laura 著, Cornell University Press) | 山崎暢子   | 159 |
| 『概説 世界経済史』<br>(北川勝彦・北原聡・西村雄志・熊谷幸久・柏原宏紀 著, 昭和堂)   | 正木 響   | 162 |
| 『ネオアパルトヘイト都市の空間統治―南アフリカの民間都市再開発と移民社会―』<br>(宮内洋平 著, 明石書店)   | 伊藤 千尋  | 163 |
| 『民族境界の歴史生態学―カメルーンに生きる農耕民と狩猟採集民―』<br>(大石高典 著, 京都大学学術出版会)  | 澤田 昌人  | 166 |
| 『コンゴ動乱と国際連合の危機―米国と国連の協働介入史, 1960~1963年―』<br>(三須拓也 著, ミネルヴァ書房)  | 井上 実佳  | 169 |